

3. 3 会員企業の活動事例

各地の建設業協会の会員企業は、地域の安全・安心確保を最優先に考えて、災害時には先頭に立って復旧活動に従事するとともに、日頃から地域の環境美化・保全活動や、建設業ふれあい活動、社会福祉活動などにも積極的に取り組んでいます。これらの活動は、地元企業ならではの工夫により、住民にもたいへん喜ばれ、建設業のイメージアップにつながっています。

平成 23 年度に顕彰した会員企業のこうした活動事例の中から、3. 1 で紹介した代表事例のほか、ここでは次の 17 事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	北海道	茅沼建設工業(株)	豪雨災害の応急復旧活動
B1-02	鹿児島県	(株)新町組	豪雨による道路崩壊からの人命救助支援
B2-02	青森県	田中建設(株)	消防団への参画による地域消防活動の支援
B3-01	青森県	(株)南建設	「アップルマラソン」コースの清掃奉仕活動
B3-02	秋田県	(株)大沼組	道路・法面のクリーンアップ活動
B3-03	京都府	玉井建設(株)	宇治橋周辺の清掃活動
B3-04	兵庫県	(株)川嶋建設	コウノトリ生息地の環境美化活動
B3-05	和歌山県	(株)東組	小学校通学路の清掃活動
B3-06	島根県	(株)佐藤工務所	全従業員による毎月1回の道路清掃活動
B3-07	広島県	大之木建設(株)	観光地周辺道路の清掃・美化活動
B4-02	滋賀県	(株)桑原組	砂防工事現場での里山探検と記念植樹
B5-01	北海道	草野作工(株)	「こいのぼりフェスティバル」の支援
B5-02	福島県	菅野建設工業(株)	現場見学会「こはたやまがっこう」の開催
B5-03	富山県	此川建設(株)	ニジマス・岩魚つかみ大会の会場設営
B5-04	福井県	坂川建設(株)	まちづくりイベントへの運営協力
B6-01	北海道	萩原建設工業(株)	謝恩クラシックコンサートの開催
B6-02	北海道	開発工建(株)	独居高齢者宅の除雪奉仕活動

(1) 災害復旧支援活動

会員企業の災害復旧支援活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B1-01	北海道	茅沼建設工業(株)	豪雨災害の応急復旧活動
B1-02	鹿児島県	(株)新町組	豪雨による道路崩壊からの人命救助支援

事例 B1-01：北海道

豪雨災害の応急復旧活動（茅沼建設工業(株)）

平成22年7月29日、北海道南西部を襲った豪雨では、各地で24時間降水量が観測史上最多を記録し、土砂崩れや冠水によって国道229号線など幹線道路の寸断が相次いだ。また、河川の氾濫や橋の損壊などの被害も発生した。

茅沼建設工業(株)は、地元の泊村や神恵内村の被災現場にいち早く駆けつけ、小樽建設協会の会員各社と連携して復旧活動に当たった。冠水した道路での土のう積みや土砂の撤去、河岸の決壊箇所での大型土のう設置や流木の除去作業など、24時間体制で取り組んで、早期の機能回復に大きく貢献した。

同社をはじめとする地元建設業者の迅速な出動と献身的な復旧活動に対しては、神恵内村、泊村、北海道開発局より感謝状が贈られた。



国道229号線の崩落土砂の撤去・搬出



泊村の土砂崩壊面のシート養生



神恵内村長からの感謝状

豪雨による道路崩壊からの人命救助支援 (株)新町組

平成 22 年 7 月 3 日、鹿児島県霧島地区で、未明に降った時間雨量 120 mm の集中豪雨で手籠川が氾濫し、県道国分霧島線に濁流が溢れ出して、通行中の乗用車 7 台が坂道の途中で立ち往生する事態が発生した。霧島市消防局のレスキュー隊が現場に駆けつけたが、濁流の勢いは止まらず、しばらく手が出せない状態が続いた。

この日、付近の土砂崩壊現場での復旧作業を終えた(株)新町組の社員 2 名は、手籠川の状態を確認するため、ユニック車で現地に向かう途中、このレスキュー現場に遭遇することになった。

その時、レスキュー隊長のもとに、下流にいた霧島市消防局長から、「道路が濁流によって崩壊し始めている。」との連絡が入った。一刻を争う状況となり、隊長は、居合わせた同社の社員に、ユニック車を使った救助協力を要請した。2 人はユニック車に乗り込み、レスキュー隊員 6 名が荷台に乗ってロープで体を固定して救出の機会をうかがった。

濁流の勢いが少し弱くなった瞬間、レスキュー隊の指示のもと、ユニック車は濁流の中をバックで慎重に乗用車に近づき、レスキュー隊員が車の中にいた 6 名を一人ずつ荷台に引き上げて救出した。

その 30 分後、立ち往生していた車のうち 4 台は、崩壊した道路とともに 30m 下に転落した。

7 月 16 日、霧島市消防局は、同社社員の人命救助への貢献に対して、局長表彰を行って感謝の意を表した。



濁流により立ち往生する乗用車



救出後崩壊した道路



霧島市消防局による局長表彰



(2) 防災支援活動

会員企業の防災支援活動として、次の事例を紹介いたします。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B2-02	青森県	田中建設(株)	消防団への参画による地域消防活動の支援

事例 B2-02 : 青森県

消防団への参画による地域消防活動の支援 (田中建設(株))

田中建設(株)は、平成 19 年より、十和田消防署と合同で定期的に消防訓練を実施しており、また、社内に在籍する消防団員の活動を組織的にサポートするなど、地域の消防活動を積極的に支援している。

少子高齢化に伴って、全国的に消防団員の数が減少するとともに、その職業も変化している。十和田市においても団員の 8 割が会社勤務となっており、地域における消防力の低下が危惧されている。

同社は、社員の消防団への参加を奨励しており、勤務時間中に消防団活動に出動する場合は、必要時間又は必要日数の特別休暇を与えている。また、人事考課でも不利に扱わないよう規定するなど、社員が安心して消防団活動に従事できる体制を整えている。

また、在籍している 2 名の女性消防団員は、市内の一人暮らし高齢者宅を訪問して、会話を交わしながら火災予防を呼びかけ、防火診断や火災報知機の点検方法の説明を行うなど、消防団の広告塔として地域に親しまれている。

同社は、こうした活動を積み重ねたことで、平成 22 年には、十和田市から消防団協力事業所の認定を受けた。



十和田消防署との合同消防訓練



消防団協力事業所表示証の授与



女性消防団員の活動を紹介した新聞記事

(3) 環境美化活動

会員企業の環境美化活動として、次の7事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B3-01	青森県	(株)南建設	「アップルマラソン」コースの清掃奉仕活動
B3-02	秋田県	(株)大沼組	道路・法面のクリーンアップ活動
B3-03	京都府	玉井建設(株)	宇治橋周辺の清掃活動
B3-04	兵庫県	(株)川嶋建設	コウノトリ生息地の環境美化活動
B3-05	和歌山県	(株)東組	小学校通学路の清掃活動
B3-06	島根県	(株)佐藤工務所	全従業員による毎月1回の道路清掃活動
B3-07	広島県	大之木建設(株)	観光地周辺道路の清掃・美化活動

「アップルマラソン」コースの清掃奉仕活動（株）南建設

（株）南建設は、地元の弘前市で毎年秋に開催される「弘前・白神アップルマラソン」のコース全区間にわたる清掃奉仕活動を実施している。

「弘前・白神アップルマラソン」（主催：弘前市、弘前市教育委員会、他）は、弘前市内から白神山地の麓の西目屋村までの区間で行われる市民マラソンで、平成 22 年の第 8 回大会には、全国から 4,600 人のランナーが参加するなど、地域の一大イベントとして定着している。

同社は、平成 15 年の第 1 回大会から、開催日の 1 週間前に、協力会社を含む約 100 名の社員を動員して、コースの全区間（約 21km）で道路清掃を行っており、大会の安全とイメージアップに貢献している。

その他にも、地域や現場周辺の道路や河川の清掃活動を 10 年以上にわたって継続しており、平成 22 年 2 月には、青森県知事より「環境活動パートナーシップ表彰奨励賞」を受賞した。



「アップルマラソン」の案内



「アップルマラソン」コースの清掃



土淵川の清掃



青森県知事からの表彰状

道路・法面のクリーンアップ活動（(株)大沼組）

(株)大沼組は、平成 18 年より、由利本荘市内の幹線道路や法面のクリーンアップ活動と、近隣の小学校通学路の除草作業などを行っている。

これは、毎年 6 月に開催する同社の社内安全大会に合わせて実施している恒例行事で、協力会社の従業員も加わって、総勢 40～50 名による活動となっている。

平成 22 年度は、6 月 12 日、52 人が参加して、朝 8 時の朝礼の後 8 班に分かれ、国道 107 号線・国道 398 号線などで道路や法面のゴミを拾い集めた。

その後、高瀬小学校の通学路での路肩や法面の草刈り、道の駅東由利でのインターロッキングブロックの目地補修など各地で奉仕作業を展開した。

また、当日は、本社前に採血車を配置して、有志による献血活動も行った。

同社は、これからもさまざまな奉仕活動を通じて地域に貢献していきたいと考えている。



クリーンアップ開始前の朝礼



小学校通学路の草刈り



拾い集めたごみの回収



採血車での献血

宇治橋周辺の清掃活動（玉井建設(株)）

玉井建設(株)は、平成2年に施工した「平成宇治橋架け替え工事」をきっかけに、翌3年より、毎年8月4日の「橋の日」に、宇治橋周辺の清掃活動を行っている。また、平成11年からは、地元中宇治地区の2大イベントである「県祭り」(6月)と「宇治川花火大会」(8月)の翌朝にも清掃活動の場を広げている。

20回目となった平成22年の「橋の日」清掃活動は、グループ会社や安全衛生協力会の会員会社(80社)の社員も加わって、総勢80名を超える規模となった。参加者は、揃いの蛍光ベストを着用し、3班に分かれて宇治橋周辺の道路や河川敷のゴミを回収した。

同社の「橋の日」清掃活動は、今では宇治橋周辺の夏の恒例イベントとして地域に定着している。また、行政からも高く評価されており、平成23年3月の「宇治市制施行60周年記念式典」では、生活環境の向上と地域社会づくりへの永年にわたる貢献に対して宇治市長より表彰状が贈られた。



宇治橋周辺清掃活動前の朝礼



宇治橋周辺の歩道清掃



宇治橋通りの清掃



宇治川花火大会翌朝のバス停清掃



宇治市長からの表彰状

コウノトリ生息地の環境美化活動（株）川嶋建設

（株）川嶋建設は、コウノトリの街として有名な地元豊岡市で、その生息地である「コウノトリの郷公園」の草刈り作業や「ハチゴロウの戸島湿地」の整備作業など、環境美化の奉仕活動を継続的に実施している。

豊岡市は、コウノトリが住む環境先進都市を宣言しており、そのリーディングプロジェクトとして「コウノトリ野生復帰事業」を推進している。同社はこの趣旨に賛同して、平成 17 年に野生復帰の舞台となる「コウノトリの郷公園」の草刈り活動を、21 年には餌場である「ハチゴロウの戸島湿地」の整備活動を開始した。

同社では、コウノトリ放鳥前の平成 13 年から、11 月 1 日の創立記念日にちなんで毎年 11 月をボランティア月間と定め、全従業員が参加して現場周辺のゴミ拾いや不法投棄物の撤去などの美化活動を展開しており、コウノトリ生息地の整備もこの活動の一環として位置付けている。

平成 23 年 3 月には、「コウノトリ野生復帰事業」への同社の貢献に対して豊岡市長より感謝状が贈られた。



「コウノトリの郷公園」の草刈り



「ハチゴロウの戸島湿地」の整備



但馬空港周辺の不法投棄物の撤去



豊岡市長からの感謝状

小学校通学路の清掃活動（(株)東組）

(株)東組は、地域の安全・安心を確保するため、平成18年より、地元の雑賀崎・田野地区の道路沿いや小学校の通学路で、草刈り・清掃活動を行っている。

通学路の草刈りは、以前から雑賀崎小学校のPTA活動として、年2回行われていたが、夏場は雑草が広範囲に生い茂るため、PTAだけで全て処理することは困難な状況であった。それを知った同社は、こうした活動を支援することが地元企業の使命であると考え、以来、毎年約20名の社員を動員して、PTAらとともに雑木伐採や除草作業に取り組んでいる。

同社の奉仕活動は、この他にも、住民の生活道路の凍結防止対策、漁港内の清掃と注意喚起看板の設置、県立高校のグラウンド整備、廃校跡地の整地などさまざまな分野に及んでいる。

同社のこうした活動に対して、和歌山市をはじめ、雑賀崎小学校、県立和歌山工業高校などから毎年のように感謝状が贈られている。



小学校通学路の清掃



小学校通学路の雑木伐採処理



和歌山市長からの感謝状



雑賀崎小学校からの感謝状

全従業員による毎月 1 回の道路清掃活動（株）佐藤工務所

（株）佐藤工務所は、環境美化活動に力を入れており、特に道路の清掃活動については、平成 8 年より毎月 1 回、社長以下全従業員で国道 432 号線奥出雲大橋周辺の清掃活動を継続している。

また夏場には、河川敷に生い茂った雑草の除去作業を行い、冬期の降雪時には、早朝より出勤して道路や歩道の除雪作業を行うなど、地域住民の安全・安心の確保に努めている。

同社は、平成 13 年 3 月、これらの清掃奉仕活動の実績が認められて、島根県より「道路愛護ボランティア実施団体」の認定を受けた。また、平成 16 年には島根県から「みんなでそだてるしまねの道づくり表彰」を受賞した。さらに、平成 20 年の「2008 道路ふれあい月間」では、国土交通大臣から感謝状が贈られるなど、同社の道路清掃活動は、地域住民をはじめ行政からも高く評価されている。



奥出雲大橋の歩道清掃



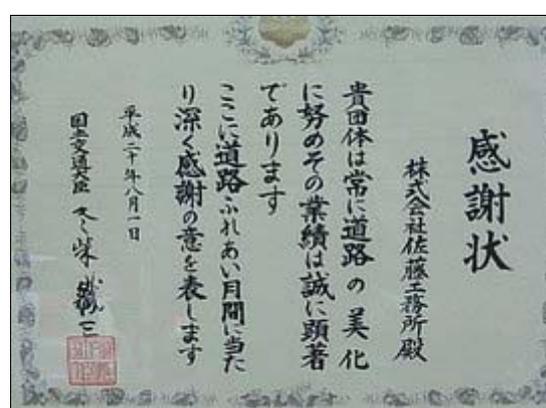
交差点付近の道路清掃



河川の除草作業



奥出雲大橋歩道の除雪作業



国土交通大臣からの感謝状

観光地周辺道路の清掃・美化活動（大之木建設（株））

大之木建設（株）は、地域社会とのコミュニケーションを図り、環境保全に寄与するため、年間 15 回以上の地域貢献活動の実施を方針として定めている。

毎月 1 回行う活動としては、本社周辺の清掃・美化活動と、広島支社近くの大田川右岸約 700m にわたる清掃活動がある。大田川右岸の清掃活動は、国土交通省大田川河川事務所の同意を得て、マイリバー美化活動として実施している。

また、この他に毎年 3 回（3 月、7 月、11 月）、国道 487 号線の約 1.4km にわたる歩道と緑地帯の清掃・美化活動に取り組んでいる。この路線は、周辺に美術館や記念館などが立地し、多くの観光客が訪れる場所である。そこで、ここ数年は、美術館入口周辺での芝桜の植栽に力を入れており、毎年色とりどりの芝桜の花が住民や観光客の目を楽しませている。

同社は、平成 20 年 9 月に広島県からアドプト活動団体の認定を受けており、今後も、国道 487 号線を対象としたプログラムの充実を図っていく考えである。



国道 487 号線の歩道清掃



緑地帯の草刈り・清掃



美術館周辺での芝桜の植栽



(4) 環境保全活動

会員企業の環境保全活動として、次の事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B4-02	滋賀県	(株)桑原組	砂防工事現場での里山探検と記念植樹

事例 B4-02 : 滋賀県

砂防工事現場での里山探検と記念植樹 ((株)桑原組)

(株)桑原組は、地域の環境保全を推進するために、NPO 法人 CESA (循環型社会形成推進協議会) と連携して、毎年数回、工事現場で CESA プログラムを開催している。これは、地域住民、NPO、発注者 (行政) の参加によって、現場での環境アセスメントの自主的実践、専門家の指導による地域住民との交流を行うことで、公共事業と環境保全の重要性を広く理解してもらおう活動である。

平成 23 年 3 月 26 日の第 20 回プログラムは、「春の里山 CO2 ウォッチング」と題して、滋賀県発注の竹長川補助通常砂防 (総流防) 工事の現場で、野洲市南桜地区住民 15 名を招待して開催した。

当日は、事務所前で砂防工事や環境保全について解説したあと、近くの里山を探検しながら、樹木の太さを測って CO2 吸収量を計算したり、子どもたちによる桜の苗木の記念植樹を行うなど、親子で楽しい 1 日を過ごした。植樹した苗木には、子どもたち自作のイラスト入り名前プレートを取り付けた。

同社は、近江商人の精神である「三方よし」(売り手よし、買い手よし、世間よし) を会社理念としており、今後もこうした活動を継続することで、企業の社会的責任を果たしていきたいと考えている。



樹木の太さ測定



子どもたちによる記念植樹



植樹した苗木へのプレート取付け

(5) 建設業ふれあい活動

会員企業の建設業ふれあい活動として、次の4事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B5-01	北海道	草野作工(株)	「こいのぼりフェスティバル」の支援
B5-02	福島県	菅野建設工業(株)	現場見学会「こはたやまがっこう」の開催
B5-03	富山県	此川建設(株)	ニジマス・岩魚つかみ大会の会場設営
B5-04	福井県	坂川建設(株)	まちづくりイベントへの運営協力

事例 B5-01 : 北海道

「こいのぼりフェスティバル」の支援（草野作工(株)）

草野作工(株)は、地元江別市の市制施行50周年記念として平成16年に始まった「こいのぼりフェスティバル」の開催を全面支援している。

このフェスティバルは、千歳川を跨いで約50匹のこいのぼりを揚げて、その下でカヌー乗船体験、和太鼓演奏、人形劇・紙芝居、昔の遊び、防犯グッズ展示など多彩なイベントを繰り広げる行事で、今では市民約1万人が集まる一大イベントとなっている。

同社は、イベントのメインとなる約200mにわたるこいのぼりの掲揚作業に毎年約10名の職員を動員し、準備のワイヤー張りから撤去作業まで、建設業の技術を活かした支援を行っている。また、千歳川の川幅に合った掲揚方法を立案するために、先進事例の視察研究を行なうなど、フェスティバルの牽引役として企画段階から主導的役割を果たしている。

同社及び同社が加入する江別建設業協会(フェスティバル実行委員会のメンバー)の貢献に対しては、江別市などから数度にわたり感謝状が贈られている。



千歳川を跨ぐこいのぼり



こいのぼりの掲揚準備



江別市長からの感謝状

現場見学会「こはたやまがっこう」の開催（菅野建設工業(株)）

菅野建設工業(株)は、平成 22 年 10 月、二本松市木幡地内で施工している県道改良工事及び農道整備工事の現場に、地元の木幡幼稚園の園児や保護者らを招待して、道路の役割や建設業について学んでもらう「こはたやまがっこう」を開催した。

そのきっかけは、この現場から木幡幼稚園がよく見えたことで、この風景を園児にも見せてあげたいという現場社員の想いから開催に至った。

当日は、社長自らが園児 19 名と保護者らを引率して、幼稚園から工事現場までの道のりをゴミ拾いをしながら移動した。「こはたやまがっこう」では、両工事の現場代理人が校長、教頭を務め、授業内容について説明したあと、県の監督員が道路の役割について解説した。

続いて園児らは現場内を見学し、場内に配置した建設重機の乗車体験や、斜面を利用した山登り、土手すべりで同社社員との交流を深めながら、道路整備や建設業についての知識を深めた。また、社員による紙芝居やプレゼントの交換などもあって、園児らは楽しい一日を過ごし、園長からは感謝の言葉を頂いた。

同社は、こうしたふれあい活動とともに、社会福祉活動にも力を入れている。特に毎年 2 回の献血活動は、30 年以上継続しており、近年では協力会社、地域住民も参加する大規模な献血活動となっている。平成 20 年にはその実績が認められて、日本赤十字社より金色有功章を受章した。



建設重機の乗車体験



山登り・土手すべり



30 年以上続く献血活動



金色有功章

ニジマス・岩魚つかみ大会の会場設営（此川建設（株））

此川建設（株）は、地元宇奈月で開催される「ニジマス・岩魚つかみ大会」の会場設営から運営に至るまで、大会のサポートを30年以上にわたって続けている。

昭和55年に始まったこの大会は、毎年8月の暑い盛りに、清流黒部川の河川敷でニジマスや岩魚のつかみ取りを楽しむイベントで、今では子どもからお年寄りまで300人を超える人々が集まる地域の交流の場となっている。

当初は、同社が河川工事で培ったノウハウを活かして、幼児や小学生（低・高）から成人、お年寄りまで、全ての年代が安心して楽しめるように、池の深さ、石の配置に工夫を凝らして、会場となる魚の放流池を造り上げた。平成18年以降は、河川公園内の人工池に会場を移したため、池造りの作業はなくなったが、人工池の定期的な清掃など、同社の大会サポートは続いている。

この大会で子どもたちが捕まえたニジマスや岩魚は、串焼きの魚と交換され、それを賞味しながら、地域の人々と一緒に汗をかいて囲炉裏造りや魚焼き、大鍋づくりを楽しむことは、同社にとっても地域とのふれあいの絶好の機会となっている。大会の参加者からは、「此川さん来年もたのんますちゃ」などと声を掛けられることも多く、社員一同、これを励みに次の大会開催を楽しみにしている。

同社のこうした功績に対して、平成元年、3年、20年に続き、22年の30周年記念大会においても、主催者の青少年育成黒部市民会議から感謝状が贈られた。



人工池でのニジマス・岩魚つかみ取り



ニジマス・岩魚の串焼き



青少年育成黒部市民会議からの感謝状

まちづくりイベントへの運営協力（坂川建設（株））

坂川建設（株）は、発祥の地である南越前町で、地域資源を活かしたまちづくり活動やイベントの運営に積極的に協力している。

南越前町では、毎年夏の「花はすまつり」のイベントの1つとして、同町が誇る日本一の花はす圃場を走る「花はすマラソン大会」を開催している。

同社は、この大会の運営に全面協力して、会場設営や資機材運搬車両の提供等を行っている。

また、「南越前町産業物産フェア 2010」（平成 22 年 10 月）では、その運営に協力するとともに、建設業を広く理解してもらおうと、自社の展示ブースを設けた。

ブースでは、杉や檜の皮を再利用した壁面緑化資材の展示、建築耐震工事の説明コーナー、体験コーナー、建設クイズ等盛りだくさんの内容で、地域との交流を図った。特に、建設機械の試乗体験と保護具の装着体験は好評で、親子のふれあいを深める良い機会となった。

同社のこうした取組みに対して、平成 22 年、南越前町より感謝状が贈られた。



花はすマラソン大会の会場設営



リフト車の試乗体験（産業物産フェア）



保護具の装着体験（産業物産フェア）



建設資材等の展示（フクイ建設技術フェア）



南越前町長からの感謝状

(6) 社会福祉活動

会員企業の社会福祉活動として、次の2事例を紹介します。

事例No.	都道府県	企業名等	活動内容
B6-01	北海道	萩原建設工業(株)	謝恩クラシックコンサートの開催
B6-02	北海道	開発工建(株)	独居高齢者宅の除雪奉仕活動

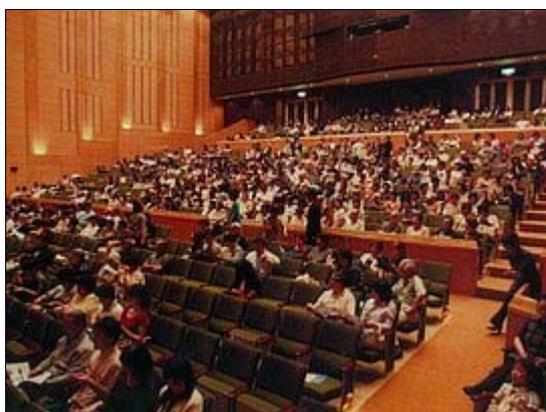
事例 B6-01：北海道

謝恩クラシックコンサートの開催（萩原建設工業(株)）

萩原建設工業(株)は、地域の人々に気軽にクラシック音楽に触れてもらおうと、平成2年より、謝恩クラシックコンサートを開催し、希望者を無料招待している。

平成22年度は、7月10日、音更町文化センターにて第23回謝恩コンサート「モーツァルトとブラームスの弦楽五重奏曲」を開催した。会場には約800人が集まり、第一線で活躍する4人の演奏家の美しい調べを堪能した。このコンサートは、毎回楽しみにしているファンも多く、地域の恒例行事として定着している。

同社のこうした活動は、行政からも高く評価されており、平成21年には、地域文化の振興に寄与したことで北海道知事から感謝状が贈られた。



客席を埋めた来場者



第23回謝恩コンサートの案内



観客を魅了する演奏



北海道知事からの感謝状

独居高齢者宅の除雪奉仕活動（開発工建（株））

開発工建（株）は、平成 6 年より毎年、同社の所在する岩見沢市幌向地区の独居高齢者宅約 10 軒を対象に、除排雪の奉仕活動を実施している。

岩見沢地域は、北海道でも有数の豪雪地帯であるが、特に平成 22 年度は、1 月の大雪によって例年以上に幌向地区での積雪が多くなり、住民生活にも支障を来たし始めていた。

同社は、雪が小康状態となった 2 月 3 日、ロータリー除雪車と小型ダンプ、職員 10 名を動員して、市内の独居高齢者宅 8 軒で除排雪作業を開始した。作業には地元町の町内会関係者も加わり、軒先周りの雪を人力で除雪し、道路側に排出した雪はロータリー除雪車と小型ダンプを使って雪捨場まで運搬した。

同社の除雪奉仕活動は、独居高齢者のみならず周辺住民にもたいへん感謝されており、平成 22 年には、幌向地域ふれあい推進協議会から感謝状が贈られた。

なお、同社では、冬期の除排雪のほかにも、年間を通じて会社周辺の清掃奉仕や植栽活動を続けており、地域の環境美化に貢献している。



独居高齢者宅の雪下ろし



ロータリー除雪車と小型ダンプによる排雪



ふれあい推進協議会からの感謝状



雪解け後の植栽活動（5月）

建設業の社会貢献活動を推進する協会ネットワーク

- | | | |
|--|--|---|
| <p>社団法人 全国建設業協会
〒104-0032 東京都中央区八丁2-2-5-1
TEL.03-5551-9396 FAX.03-3555-3218</p> <p>社団法人 北海道建設業協会
〒980-0004 札幌市中央区北4条東3-1
TEL.011-351-6184 FAX.011-251-1206</p> <p>社団法人 青森県建設業協会
〒030-0853 青森市中央2-9-13
TEL.0172-72701 FAX.0172-72717</p> <p>社団法人 岩手県建設業協会
〒920-0873 盛岡市中央1-7-9
TEL.019-633-6111 FAX.019-625-1782</p> <p>社団法人 宮城県建設業協会
〒980-0824 仙台市青葉区文春町2-48
TEL.022-262-2111 FAX.022-263-7059</p> <p>社団法人 秋田県建設業協会
〒010-0951 秋田市山王4-3-10
TEL.018-823-5495 FAX.018-865-2006</p> <p>社団法人 山形県建設業協会
〒980-0024 山形市東8丁目18-25
TEL.023-641-0228 FAX.023-624-7391</p> <p>社団法人 福島県建設業協会
〒960-0951 福島市本町4-2-25
TEL.024-521-0244 FAX.024-522-4513</p> <p>社団法人 茨城県建設業協会
〒310-0032 水戸市大町5-1-22
TEL.029-221-5126 FAX.029-225-1158</p> <p>社団法人 栃木県建設業協会
〒321-0933 宇都宮市深瀬町1958-1
TEL.028-639-2611 FAX.028-639-2865</p> <p>社団法人 群馬県建設業協会
〒371-0946 前橋市元湯町72-5-3
TEL.027-252-1866 FAX.027-252-1950</p> <p>社団法人 埼玉県建設業協会
〒338-8515 さいたま市浦和区南手4-1-7
TEL.048-861-5111 FAX.048-861-5376</p> <p>社団法人 千葉県建設業協会
〒280-0024 千葉市中央区中町1-13-1
TEL.043-846-7824 FAX.043-846-9655</p> <p>社団法人 東京都建設業協会
〒104-0032 東京都中央区八丁2-2-5-1
TEL.03-3555-9656 FAX.03-3555-2170</p> <p>社団法人 神奈川県建設業協会
〒231-0011 横浜市中区本町72-22
TEL.045-201-9451 FAX.045-201-2707</p> <p>社団法人 山梨県建設業協会
〒400-0031 甲府市丸の内1-14-14
TEL.055-235-4421 FAX.055-233-9572</p> | <p>社団法人 新潟県建設業協会
〒950-0905 新潟市中央区新光明7-5
TEL.025-285-7111 FAX.025-285-7119</p> <p>社団法人 長野県建設業協会
〒380-0824 長野市南石堂町1230
TEL.026-289-7200 FAX.026-224-3631</p> <p>一般社団法人 岐阜県建設業協会
〒500-0922 岐阜市南東1-2-2
TEL.058-270-3384 FAX.058-273-3158</p> <p>社団法人 静岡県建設業協会
〒420-0957 静岡市東区藤巻町9-9
TEL.054-255-4234 FAX.054-255-5590</p> <p>社団法人 愛知県建設業協会
〒460-0908 名古屋市中区栄9-28-21
TEL.052-242-4181 FAX.052-242-4194</p> <p>社団法人 三重県建設業協会
〒514-0003 津市保津2-177-2
TEL.059-224-4116 FAX.059-228-6143</p> <p>社団法人 富山県建設業協会
〒930-0084 富山市友臣町3-14
TEL.076-432-5976 FAX.076-432-5979</p> <p>社団法人 石川県建設業協会
〒921-8009 金沢市本町4-1-50
TEL.076-242-1181 FAX.076-241-8239</p> <p>社団法人 福井県建設業協会
〒910-0854 福井市南条5-10-15
TEL.076-24-1184 FAX.076-27-3003</p> <p>社団法人 滋賀県建設業協会
〒520-0801 大津市にいのち1-1-18
TEL.077-522-3232 FAX.077-522-7743</p> <p>社団法人 京都府建設業協会
〒604-0944 京都市中京区御小阪通御膳屋町4-1
TEL.075-211-4181 FAX.075-251-3128</p> <p>社団法人 大阪府建設業協会
〒540-0031 大阪市中央区北浜東1-50
TEL.06-6941-4621 FAX.06-6941-9597</p> <p>社団法人 兵庫県建設業協会
〒651-2277 神戸市西区藤原町5-1-12
TEL.078-897-2320 FAX.078-897-2207</p> <p>社団法人 奈良県建設業協会
〒630-8241 奈良市高天原5-1
TEL.0742-22-3338 FAX.0742-23-9121</p> <p>社団法人 和歌山県建設業協会
〒640-8262 和歌山市東真打丁北1-1-8
TEL.073-438-5911 FAX.073-438-2567</p> <p>社団法人 鳥取県建設業協会
〒680-0022 鳥取市南町2-310
TEL.0857-24-2281 FAX.0857-24-2283</p> | <p>社団法人 島根県建設業協会
〒690-0048 松江市西通町1-3-17-101
TEL.0852-21-0004 FAX.0852-31-2166</p> <p>社団法人 岡山県建設業協会
〒700-0827 岡山市北区平和町5-10
TEL.086-225-4131 FAX.086-225-5388</p> <p>社団法人 広島県建設業協会
〒730-0012 広島市中区上三軒丁28-23
TEL.082-511-1426 FAX.082-511-1451</p> <p>社団法人 山口県建設業協会
〒753-0074 山口市中区4-5-16
TEL.083-822-2857 FAX.083-823-7101</p> <p>社団法人 香川県建設業協会
〒760-0026 高松市南陽町6-4
TEL.087-451-7919 FAX.087-451-4079</p> <p>社団法人 徳島県建設業協会
〒770-0931 徳島市富田浜2-10
TEL.088-943-3324 FAX.088-933-9168</p> <p>社団法人 愛媛県建設業協会
〒790-0002 松山市二番町4-4-4
TEL.089-927-6970 FAX.089-927-6970</p> <p>社団法人 高知県建設業協会
〒780-0070 高知市本町4-3-15
TEL.088-822-6181 FAX.088-823-9662</p> <p>社団法人 福岡県建設業協会
〒812-0013 福岡市博多区博多駅前東9-14-18
TEL.092-477-6731 FAX.092-477-6740</p> <p>社団法人 佐賀県建設業協会
〒840-0041 佐賀市橘町2-2-37
TEL.0952-23-3117 FAX.0952-24-9751</p> <p>社団法人 長崎県建設業協会
〒850-0874 長崎市島の前3-33
TEL.095-828-2285 FAX.095-828-2289</p> <p>社団法人 熊本県建設業協会
〒862-0976 熊本市九島町4-6-4
TEL.096-355-5111 FAX.096-353-1182</p> <p>社団法人 大分県建設業協会
〒870-0046 大分市本町町4-28
TEL.097-538-4800 FAX.097-534-5238</p> <p>社団法人 宮崎県建設業協会
〒880-0905 宮崎市橘通東2-9-15
TEL.0985-22-7171 FAX.0985-22-6788</p> <p>社団法人 鹿児島県建設業協会
〒890-8512 鹿児島市吉成新町6-10
TEL.099-257-9811 FAX.099-257-9514</p> <p>社団法人 沖縄県建設業協会
〒900-12131 浦添市牧志5-6-8
TEL.098-876-5211 FAX.098-870-4665</p> |
|--|--|---|

生活を守り
まちをささえる
建設業

社団法人 全国建設業協会
47都道府県建設業協会



2011年7月制作
最新資料掲載を基にします。

<http://www.zenken-net.or.jp>



生活を守り まちをささえる建設業

日本列島は、地震、台風、豪雨、豪雪等の常襲地帯であり、厳しい自然環境におかれています。3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、史上類を見ない巨大津波が東北地方の沿岸地域を襲い、多くの尊い人命と貴重な財産が失われるなど、未曾有の被害をもたらしました。このように自然災害が多発する我が国において、国民の安全・安心な暮らしを確保するためには、防災・減災対策を一層推進するとともに、計画的な社会資本整備を進めることが何よりも必要です。

社団法人全国建設協会をはじめ、各都道府県建設業協会並びに会員企業は、災害時における緊急復旧活動をはじめ、地球環境問題への取り組み等、各地域で真摯に様々な社会貢献活動に取り組んでいます。

これからも、豊かで安全な国民生活、国際競争力のある経済社会の実現のため、国民にとって真に必要な公共事業を推進し、国民生活の向上に貢献してまいります。



(新燃岳の噴火)

(東日本大震災
福島県南相馬市)

建設業の 事業活動 と目標 2

災害から守る

日本列島は、地震、台風、豪雨、豪雪等の常襲地帯であり、厳しい自然環境におかれています。建設業は計画的な社会資本整備を進めるとともに、災害時には迅速な復旧活動を行い、地域の安全・安心を守っています。

地域経済を支える

建設業で働く人々は全国に約500万人います。これは、全就業者の約1割です。建設業は地域の雇用と経済を支えています。

建設業の 事業活動 と目標 3



平成23年度
建設業社会貢献活動事例集
—生活を守り まちをささえる建設業—

平成24年4月

発行 一般社団法人 **全国建設業協会**
東京都中央区八丁堀2丁目5番地1号
☎ 03(3551)9396(代表)
<http://www.zenken-net.or.jp/>

許可なく複製転載を禁ず

印刷 株式会社ガイドプラントーキョー

4000 2012.4



一般社団法人 全国建設業協会
東京都中央区八丁堀2丁目5番1号
☎03(3551)9396(代表)